

第2章 前回都市計画マスタープランの総括

【土地利用】

- 前回都市計画マスタープランに定められた土地利用に関する成果指標は、目標値に到達しませんでした。
- 市街化区域内人口や新たな市街地については、人口動向や産業動向から必要な規模を検討し、地権者の意向などを踏まえて、将来ビジョンを見据えた土地利用を図っていく必要があります。

分野	成果指標	目標値	現況値
土地利用	市街化区域内人口	57,800人 2020(令和2)年	56,276人 2015(平成27)年
	住宅地の規模(新規増分)	57ha 増加 2020(令和2)年	0ha 2018(平成30)年度末
	地区計画の策定により供給された産業用地面積	40ha 2020(令和2)年	約33.5ha 2018(平成30)年度末

【交通体系】

- 都市計画道路の整備率は、(都)稲沢西春線、(都)春日井稲沢線、(都)祖父江稲沢線の一部区間で整備が進み、目標値を達成しています。
- 都市計画道路のさらなる整備を図るため、長期未着手の路線・区間における整備の実現性を踏まえた都市計画の変更も視野に入れながら、引き続き整備を進めていきます。

分野	成果指標	目標値	現況値
交通体系	都市計画道路の整備率	61.0% 2020(令和2)年	66.5% 2018(平成30)年度末

【都市環境】

- 道路緑化延長は、(都)治郎丸赤池線などの道路緑化を進めたものの、目標値は未達成となっています。
- 市民1人当たりの都市公園面積は、大江川親水公園、西町公園、文化の丘公園などの整備を進めたものの、目標値は未達成となっています。
- 汚水処理人口普及率は、市街化区域における一部の工業団地を除いて下水道整備は進捗しているものの、目標値は未達成となっています。
- 都市浸水対策面積は、三宅川上流左岸において即効性の高い短期施策を実施してきているものの、目標値は未達成となっています。
- これら都市環境に関わる指標については、それぞれで進捗はしていることから、財政状況を見極めながら、今後も現況値を向上するための事業を推進していきます。

分野	成果指標	目標値	現況値
都市環境	道路緑化延長	44,000m 2020(令和2)年	41,000m 2018(平成30)年度末
	市民1人当たりの都市公園面積	5.1 m ² /人 2020(令和2)年	4.9 m ² /人 2018(平成30)年度末
	汚水処理人口普及率	87.0% 2020(令和2)年	78.6% 2018(平成30)年度末
	都市浸水対策面積	256ha 2020(令和2)年	236ha 2018(平成30)年度末